

箱根山の火山活動 - 2005年 - *

Volcanic Activity of Hakoneyama in 2005

気象庁地震火山部火山課
Volcanological Division, JMA

1. 2005年の火山活動概要

8月に一時的な地震増加があったが、火山活動に変化はなく、静穏に経過した。

2. 噴気の状態

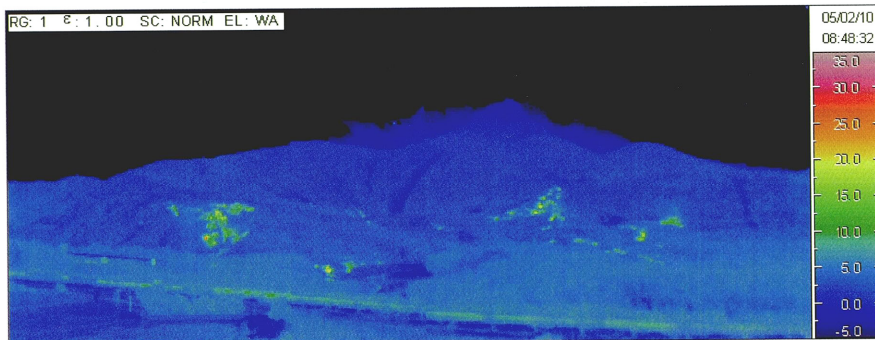
2005年2月に実施した調査観測によると、大涌谷では硫黄臭を伴う噴気が、数カ所確認された(第1図)。

3. 熱の状態

2005年2月に実施した調査観測では、サーミスタ温度計による測定で大涌谷の噴気温度の最高は約100°Cで、前回1994年の機動観測時(最高温度約100°C)と変化はなかった(第1表、第2図)。

4. 地震の発生状況

8月14日17時~21時にかけて、駒ヶ岳の浅いところを震源とする地震が一時的にやや増加した。14日の地震回数は12回で、このうち最大地震のM(マグニチュード)は2.2だった。その後、地震活動は静穏な状態に戻った。その他の期間の地震活動は静穏に経過した(第3図)。



第1図 箱根山 大涌谷全景(上段)と赤外熱映像(下段)(2005年2月10日撮影)
噴気地帯に対応する高温部分が認められる

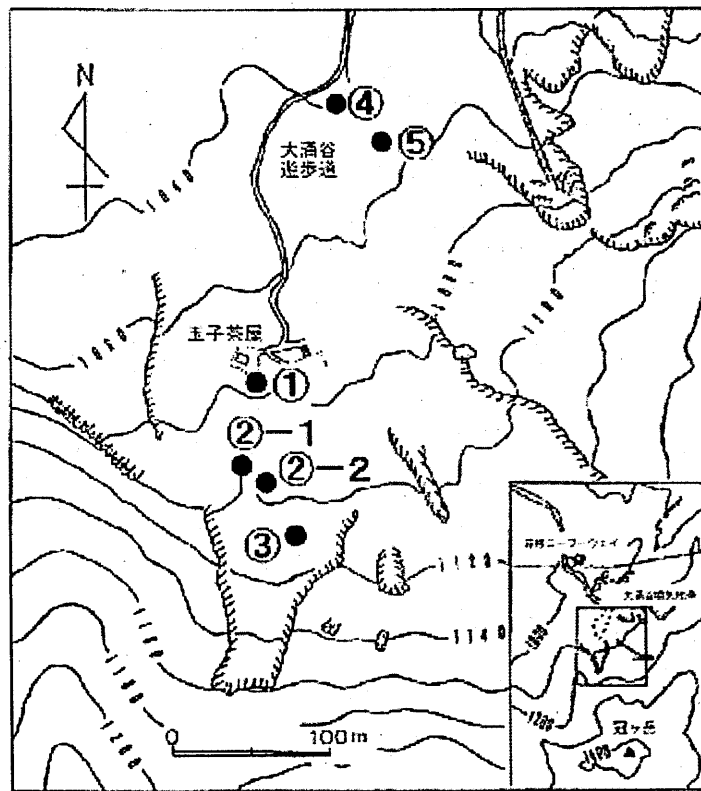
Fig. 1 Visual image (Upper) and IR image (Lower) of the Owakudani on February 10, 2005.

* Received 19 May, 2006

第1表 箱根山 大涌谷噴気地帯のサーミスタ温度計による測定結果
(観測点番号は第2図の番号に対応)

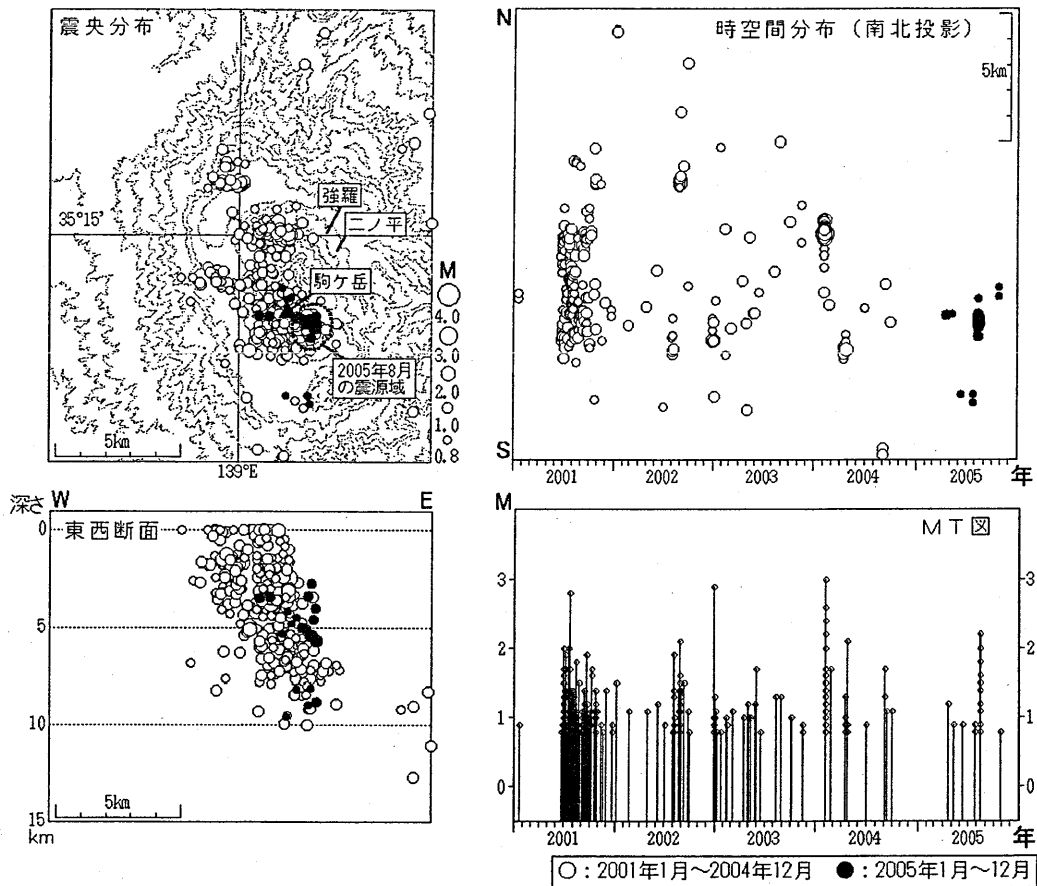
Table 1 Results of thermistor measurement of the Owakudani.

観測点番号	噴気温度	水温
①	-	81°C
②-1	-	86°C
②-2	80°C	94°C
③	89°C	-
④	-	16°C
⑤	98°C	-



第2図 箱根山 大涌谷噴気地帯の測定点

Fig. 2 Measurement points in Owakudani

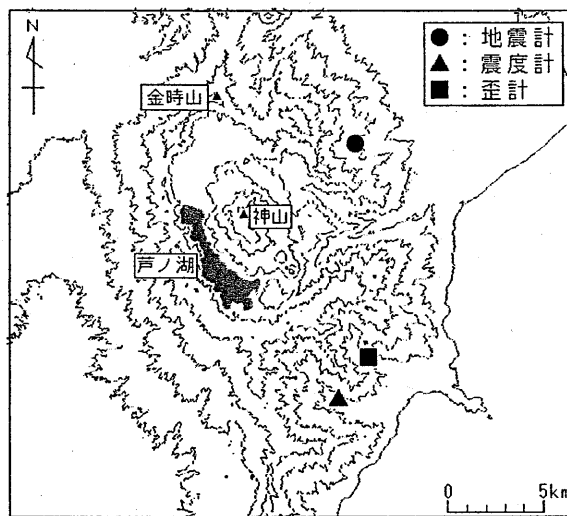


第3図 箱根山 2001年1月～2005年12月の地震活動 (M \geq 0.8、広域地震観測網による)

※この資料は気象庁のほか、東京大学、独立行政法人防災科学技術研究所及び神奈川県温泉地学研究所のデータ等も利用して作成している。

Fig. 3 Hypocenter distribution in and around Hakoneyama from January 2001 to December 2005.

(Upper-left) Epicenter distribution. (Upper-right) Time-space distribution of hypocenter projected into N-S direction. (Lower-left) Vertical projection of hypocenter into E-W direction. (Lower-Right)M-T diagram.



第4図 箱根山 気象庁の観測点配置

Fig. 4 Location map of permanent observation sites of JMA around Hakoneyama.